

不燃ごみ7種9分別収集の実施状況について

不燃ごみ7種9分別収集の概要

【分別区分の変更】

- ①ペットボトルの単独分別収集
- ②プラスチック製の包装・袋を不燃ごみとして分別収集
- ③食用びん類の分別を簡素化

【排出ルールの変更】

「ペットボトル」と「プラスチック容器包装類」は無色透明な袋で排出

市民への周知

【自治会代表者向け説明会】

- ・平成31年1～2月に、自治会代表者向け説明会を実施
(延べ9回、379自治会、約580人)

【個別説明会の実施】

- ・自治会等からの要望に応じて個別説明会を実施
(55団体、約1,800人)
※自治会以外にも老人会や婦人会、事業所等あり

【広報等】

- ・ごみ分別ルールブック、ごみNEWSの作成(3月)
- ・広報紙への掲載
(8月、10月、11月、3月、4月、5月)

排出状況について

集積所の排出状況(ペットボトル/4月、5月)



排出状況について

集積所の排出状況 (プラスチック容器包装類/4月、5月)



排出状況について

集積所の状況まとめ(4月、5月)

●ペットボトル

- ・ほとんどの集積所でキャップ・ラベルは外されている。
- ・色付きの袋はほとんど見られなかったが、一部半透明の袋で出されている集積所もあった。(プラスチック容器包装類も同様)
- ・ペットボトル以外のものの混入は極めて少ない。

●プラスチック容器包装類

- ・各集積所で一部半透明や色付きの袋で出されている様子が見受けられたが、排出状況は概ね良好。
- ・ほとんどの集積所でプラスチック製の包装や袋が分別排出されていた。
- ・紙製のインスタントラーメン容器、プラスチック『製品』の混入が散見され、今後、分別ルールの周知が必要。

収集状況について

収集量の変化

	H29.4	H30.4	H31.4
ペットボトル	35.13t	33.88t	6.07t
プラスチック 容器包装類			28.73t
計	35.13t	33.88t	34.80t
前年同月比		-1.25t	0.92t

※ 拠点回収での回収量（4月分）

ペットボトル 1.1 t

プラスチック容器包装 3.48 t

収集状況について

収集の様子(5月)

ペットボトル



プラスチック容器包装類



ペットボトル、プラスチック容器包装類の収集では4トンパッカー車を使用。

処理状況について

リサイクルプラザの状況(ペットボトル)

ストックヤード



専用かごに保管



処理の様子



ボールの状況



処理状況について

リサイクルプラザの状況(プラスチック容器包装類)

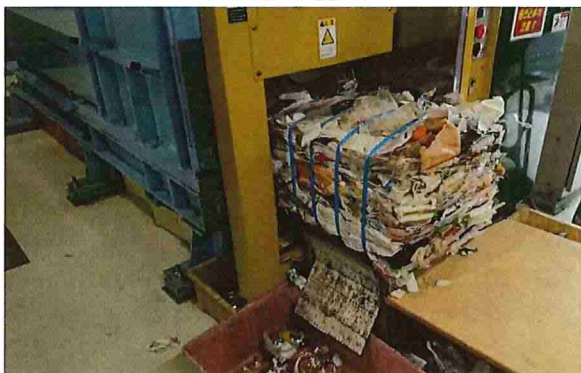
プラットホーム



手選別作業



処理の様子



ボールの状況



処理状況について

ペットボトル・プラスチック容器包装類の処理状況

●資源化量の増加

- ・ペットボトルの分別が単独となったことにより、ペットボトル・プラスチック容器包装類を効率的に資源化できるようになった。また、プラスチック製の包装・袋類を分別収集した結果、資源化量が増加した。

●処理の効率化

- ・ペットボトル・プラスチック容器包装類の排出時に無色透明袋を使用することにより、不適物の有無の確認が容易となり、収集・中間処理が効率化。
- ・特に、プラスチック容器包装類の手選別の際には、資源化できるものをピックアップする方式から、資源化できないものを除去する作業に変更したことにより、手選別作業の効率が高まった。

市民からの意見等

●ごみ減量や資源化の促進に向けて

- ・可燃ごみの量が減った。指定ごみ袋のサイズが小さくなった。
- ・プラスチックごみの量が多いということがよくわかった。もっと早くに実施してもよかった。
- ・プラスチック製の包装・袋類の分別収集・資源化により、新たなリサイクルの取り組みが可能になった。
- ・分別したペットボトルやプラスチック容器包装類の処理方法やリサイクルについての理解が深まった。

●分別ルール of 徹底に向けて

- ・アパート等の自治会未加入者への周知。
- ・高齢者が新たな分別区分に慣れるのに時間がかかる。
- ・可燃ごみ、不燃ごみのいずれについても、「通りすがり」や「町内在住以外の人」が持ち込む不適正なごみ排出が見受けられ、そうした不適正排出ごみが「取り残し」となり自治会の負担となっている。

市民からの意見等

●収集回数・排出方法について

- ・プラスチック製の包装・袋を分別すると、家庭で保管する資源ごみ量が増えるため、収集回数を増やしてほしい。
- ・無色透明な袋は、製品によって無色の程度が異なるため、他市のように不燃ごみ用の市の指定ごみ袋を作るべき。
- ・高齢者等への戸別収集など、排出困難者への対応を進める必要がある。
- ・無色透明な袋は結局ごみになってしまうのであれば、ペットボトルの収集も飲料用空缶類のように専用コンテナを配布する仕組みにしてはどうか。

不燃ごみ7種9分別収集 定着に向けて

今後の取り組み

- ・資源化可能なプラスチック製の包装・袋のさらなる分別の周知。
- ・ペットボトルやプラスチック容器包装類排出時の無色透明な袋の使用啓発。
- ・不適正排出への対応（可燃ごみへの不燃ごみ混入、不燃ごみ排出時の分別間違い、洗浄不足などへのルール周知や指導）
- ・市内9か所に設置している拠点回収ボックスでの回収量が増加する中、施設の衛生や美観を損ねない排出マナー向上の啓発。